

プレスリリース

JP モルガン・アセット・マネジメント、重見吉徳を **グローバル・マーケット・ストラテジストに任命**

東京 2013 年 3 月 4 日: JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社(所在地:東京都千代田区、社長:猪股伸晃)は、本日、3 月 1 日付で重見吉徳(しげみ よしのり)をグローバル・マーケット・ストラテジストとして迎えたことを発表しました。

重見は、「JP モルガン・アセット・マネジメント」グループのグローバル・マーケット・インサイト・ストラテジー・チームに所属します。当チームは、世界の各拠点に配した経験豊富なストラテジストで構成され、論理的に金融市場や経済を分析する手法をご提供する「Market Insights」プログラムの導入・展開において重要な役割を果たしています。「Market Insights」は、米国で 2004 年に導入して以降、世界各国で幅広く展開しているプログラムであり、重見は、東京を拠点としたストラテジストとして、日本におけるプログラム展開を主導し、市場分析や見解、視点等の情報を発信してまいります。

JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社の代表取締役社長である猪股伸晃は、重見の就任について、次のようにコメントしています。「『Market Insights』プログラムは、世の中に溢れる様々な市場の情報をコンパクトに整理しご提供することで、投資信託販売会社の販売員の皆様の日々の販売活動にご活用いただくことを目指すものであり、重見は、その実現において重要な役割を果たしていくこととなります。日本では、『Market Insights』プログラムの展開において、販売会社毎のニーズにきめ細かく対応したサポートの企画・提供を重視しています。重見の就任により、情報提供ツールや研修をはじめ、ますます多面的な販売支援の展開を図ることが可能となり、販売会社の皆様のニーズに即した実践的で有用なサービスをご提供できるものと期待しております」。

重見は、今回の就任まで、アール・ビー・エス証券会社東京支店において外国債券ストラテジストを務めていました。アール・ビー・エス証券入社以前は、野村アセットマネジメント株式会社に 5 年間所属し、グローバル債券の運用を担当した後、同社のシンガポール拠点においてアジア債券運用およびグローバル債券プロダクトマネジメントを統括しました。

私たち JP モルガン・アセット・マネジメントは、これからも皆さまに信頼されるパートナーとして、経済や市場に関する深い見識、最高水準の投資ソリューションやサービスをタイムリーに届けることに日々力を注いでまいります。

* * *

* * *

「JP モルガン・アセット・マネジメント」グループは JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー傘下の資産運用部門であり、JP モルガン・ファンズ(アジア)リミテッドはその一員です。

「JP モルガン・アセット・マネジメント」グループは、運用総資産残高約 1 兆 4,264 億米ドル(約 123 兆円)*を有する世界最大規模の資産運用サービスグループとして、国際的な資産運用の分野で高水準のソリューションを顧客に提供しています。世界 34 カ国にネットワークを持ち、幅広い資産クラスにおける主導的地位と世界各地の市場における確固としたプレゼンスを築き、グローバルに事業を展開しています。日本では JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社を通じて顧客にサービスを提供しています。

「JP モルガン・アセット・マネジメント」グループは、アジア太平洋地域において、約 1,130 億米ドルの顧客資産を運用しています。アジア太平洋地域では、当地域の本拠である香港をはじめ、オーストラリア、中国、インド、日本、韓国、シンガポール、台湾の 8 カ国に拠点を置いています。地域全体に 1,600 人の従業員を配し、緊密な連携を通じて、各国に根差した専門知識や洞察を直に収集し、運用サービスに活かせる体制を整えています。

数値は 2012 年 12 月末現在

*1 米ドル=86.47 円で換算
